

ロボコン部、全国大会3位入賞！

4年ぶり3回目の世界大会(タイ)出場決定！

9月9日(日)、WRO(ワールド ロボット チャレンジ) Japan 決勝大会が金沢市で開催され、本校ロボコン部から**3年生の加藤章兵君・平野睦君**が、中部地区優勝の実績をひっさげて参加しました。彼らは並み居る強豪を抑え、見事3位に入賞し、本校では4年ぶり3回目となる世界大会の出場を決めました。

WROって何？



WROとは、市販のレゴパーツを利用したロボットを製作し、プログラムにより自動制御する技術を競う世界的なコンテストです。今年度の課題は、コート内の緑・赤・黄の各色4つパーツを色毎に集め、指定通り組み合わせ指定場所に置き、スタート位置に戻るといったもので、その正確さと速さを競います。今回の課題はかなり難易度の高いものでしたが、さらに厄介なのが「**サプライズルール**」。これは大会当日にいきなり課題が追加もしくは変更されるもので、プログラミング技術の対応力が問われます。WROのルールでは、ロボットは当日から組み立てることになっています。サプライズルールが発表されてから150分間を組み立てると試走の時間として与えられ、早く組み立てることが出来れば、試走と修正に時間がとれます。ただし、組み立てには設計図や写真など何も見ることは出来ません。数百種類のパーツの配置を完璧に頭にたたき込んでおく必要があります。また大会当日は顧問やコーチのアドバイスは一切禁止です。すべて生徒の頭と手と勘でやりきらなくてはなりません。この「150分間」が勝敗のほとんどを左右します。

本校の強みは、**豊富な経験値と練習量**にあります。全国大会は言うまでもなく常連で、世界大会も過去2回出場しています。過去の先輩たちが積み上げてきた成果の陰には、計り知れないほどの試行錯誤が繰り返され、そのノウハウが「ロボコン部の伝統」として蓄積されているのです。特に今回の加藤君と平野君は1年生から全国大会に出場しており、個人としてもペアとしても最高の経験値を誇っています。また、練習量においても他校に引けをとりません。前年度の1月にその年の課題が発表されてからは、課題の分析、プログラム作成、パーツの選択、ロボット設計、そしてそれらの修正。これらの一連の作業を何度も何度も繰り返します。全国大会出場が決まった7月以降は、夏休み返上で、組み立て作業の習得と想定される「サプライズ」への対応策に取り組みました。この長い長い練習過程で、ペア(チーム)のコミュニケーションが深まり、競技力が向上していくのです。

東濃高校ロボコン部の強み！

本校の強みは、**豊富な経験値と練習量**にあります。全国大会は言うまでもなく常連で、世界大会も過去2回出場しています。過去の先輩たちが積み上げてきた成果の陰には、計り知れないほどの試行錯誤が繰り返され、そのノウハウが「ロボコン部の伝統」として蓄積されているのです。特に今回の加藤君と平野君は1年生から全国大会に出場しており、個人としてもペアとしても最高の経験値を誇っています。また、練習量においても他校に引けをとりません。前年度の1月にその年の課題が発表されてからは、課題の分析、プログラム作成、パーツの選択、ロボット設計、そしてそれらの修正。これらの一連の作業を何度も何度も繰り返します。全国大会出場が決まった7月以降は、夏休み返上で、組み立て作業の習得と想定される「サプライズ」への対応策に取り組みました。この長い長い練習過程で、ペア(チーム)のコミュニケーションが深まり、競技力が向上していくのです。

当日の戦況！

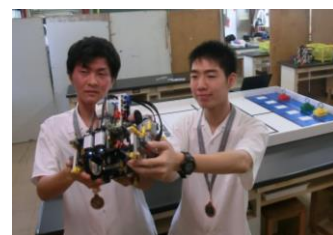
実は当日の「サプライズ」は、事前に想定していた内の一つでした。このことが、加藤・平野ペアに心の余裕をもたらし、落ち着いて組み立てと試走に取り組みました。多くのチームが課題クリアに苦戦する中、本戦で**課題を完全にクリア(満点獲得)**

できたのは3校のみ。本校はその中に食い込むことが出来ましたが、タイム差によって3位となりました。全国優勝は逃したものの、堂々の入賞です。

世界大会に向けて！

世界大会はタイのチェンマイで11月15～20日に行われます。加藤君は「全国3位ではあったが、ミスはあったのでまだまだ改善できる。**世界大会ではベスト16**以上を目指したい。」平野君は「日頃から先生とよく話し合っていたのでサプライズへの対応が出来た。その力をさらに向上させたい。」と抱負を述べています。世界大会では「サプライズ」が英語で発表され、質問も英語です。二人の英語力の向上が世界大会での活躍の鍵となるかもしれません。

世界大会はタイのチェンマイで11月15～20日に行われます。加藤君は「全国3位ではあったが、ミスはあったのでまだまだ改善できる。**世界大会ではベスト16**以上を目指したい。」平野君は「日頃から先生とよく話し合っていたのでサプライズへの対応が出来た。その力をさらに向上させたい。」と抱負を述べています。世界大会では「サプライズ」が英語で発表され、質問も英語です。二人の英語力の向上が世界大会での活躍の鍵となるかもしれません。



【部活動状況】

ソフトテニス部：9月 地区新人大会男子5チーム、女子2チーム参加

10月 県新人戦 団体出場予定

卓球部：9月 東海大会岐阜県予選会 個人出場 山下蒼弥

10月 全日本卓球選手権ジュニアの部県予選 山下蒼弥、山田カイラ出場予定

吹奏楽部：10月 県高等学校吹奏楽発表会 参加予定

芸術鑑賞会 「Shall I ダンス？」

9月20日(木) 午後から本校体育館に株式会社「わちゃわちゃ」をお迎えし、ダンスミュージカル「Shall I ダンス？」を鑑賞しました。迫力の生演奏とキレのあるダンスに、生徒たちはどんと引き込まれていきました。「いろいろなダンスが見られて楽しかった」「ダンスだけで感情表現が出来るなんてスゴイ」「目の前で聞く演奏はCDと違って生々しさを感じた」などと感じたようです。また、主人公がいじめなどのつらい状況を大好きなダンスをやり続けることで克服していくストーリーは、「自分にもやりたいことがあるので、勇気をもらった」「普段は自分に自信が持てないけど、この公演で少し自信を持ってみようと思った」「自分は今は弱いけど、主人公のように好きなことを一生懸命取り組んで強くなりたい」と生徒たちの心に確実に響きました。公演の最後には生徒たちが劇団の方と一緒にダンスを踊る場面もあり、大満足の鑑賞会でした。



10月24・25日には赤陵祭があります。生徒たちは「この公演でいろいろなヒントが見つかった。文化祭で試してみたい」など大いに刺激を受けたようです。今年各クラスの出来映えが楽しみです。

川畑君、福井国体に向けて！

ウエイトリフティング部の川畑君(3年生)が、10月4日に福井県小浜市で行われる国体に参加します。これで、高校生活最後の全国大会となり、本人も「すべての力を出し切りたい」と気合い充分です。メダル獲得に向けて、期待が膨らみます。皆様方からのあたたかい応援よろしくお願いします。

日(曜)	10月行事等	日(曜)	10月行事等
1(月)	交通指導、身なり集会	16(火)	交通指導、PTA挨拶運動
2(火)	正しい身なり週間・遅刻0週間	17(水)	赤陵祭準備期間(15~23)
3(水)	学習指導強化週間	18(木)	
4(木)	2学期中間考査	19(金)	
5(金)	実用英語技能検定Ⅱ	20(土)	
6(土)	(みたけ幼稚園運動会会場)	21(日)	
7(日)		22(月)	
8(月)	体育の日	23(火)	
9(火)		24(水)	赤陵祭(文化祭)
10(水)		25(木)	赤陵祭(文化祭)
11(木)		26(金)	赤陵祭(球技大会)
12(金)	中学3年生一日入学 3年指定校推薦保護者説明会	27(土)	読書週間(～11/9)
13(土)		28(日)	ジュニアスポーツ育成フェスティバル外選考会(体育館)
14(日)	駿台模試(3年)	29(月)	(球技大会予備日)
15(月)	交通安全指導 PTA挨拶運動 1年職業別講座	30(火)	
		31(水)	